

## 分科会 5 概要報告書

分科会名	分科会 5 子育てを楽しむパパになろう！～日本全国に広がるパパ・スクールの紹介～		
実施日	平成24年2月18日（土）	実施時間	9：30－12：00
会場	石楠花1. 2	参加人数	54人
登壇者	東浩司（FJ理事）、八坂貴宏、タベア・ビーネク、佐藤美穂		

### 概要報告書

#### 全体の流れ

- ① 八坂氏による全体ワーク
- ② 東氏による子育てを楽しむパパになるための話
- ③ タベア氏によるドイツの父親支援および父親の地域との関わり
- ④ 佐藤氏による大分パパくらの紹介
- ⑤ 東氏によるまとめ

#### ①全体ワーク

##### ・八坂氏の自己紹介

・パパスクールの要はパパたちが繋がっていくこと。そのための仕掛けのツールとして、パパが笑顔になる自己紹介を通じたワークを行った。このワークで全体の硬さがとれ、参加者に笑顔が溢れていた。

#### ②東氏による話

・パパ・ジャングルなどのパパ・サークルを紹介するなど具体例を提示し、きちんと繋がるパパになるためには笑っているパパになることが大切であり、そのためにはパパが夢を持つことが重要と説明。

#### ③ダベア氏による話

・ドイツでは子ども手当をはじめとした社会保障が充実しており、男性の育休取得率も高い。また、パパ・カフェという場所があり、男性が子どもと遊ぶ場所が人気であるとのこと。

#### ④佐藤氏による話

・大分パパくらの事例として、ファミリーレストランでミーティングしたり、自主活動を行っている様子を紹介。また、母子手帳交付時に“パパ用”育児ブックを配布しているとのこと。

#### ⑤東氏による、まとめ

・パパ・スクールは、その内容よりも「パパ友」を作ることが目的となる。そのためには以下の3点に気を配ると良い

○カリキュラム（ハードルは低めに）

○集客（チラシやポスターだけでなく、パパがいる所へエサをまく。ママの力を借りる）

○ネットワークの仕掛け方（ポイントは、リーダーがいるかどうか。初めは主催者がメンターとなり、懇親会を行う）

### 備考

- ・参加者は、パパ・スクールについて知りたい、ノウハウを身につけたいと考えている方が多かったようです。
- ・初めは参加者の硬さが見られましたが、八坂氏のワークでほぐれ、東氏のワークでは和気あいあいと参加型の分科会となりました。東氏のワークが3～4つありましたが、活発な議論がみられました。
- ・一方では東氏のドリームプランのプレゼンや、「象の背中動画」で多くの方が泣いており、参加者の満足度は高いのでは、と感じました。